

Q 子供の食物アレルギーについて教えてください

回答：市立貝塚病院

副院長 小児科 井碩孝博医師



食物除去は最低限に！

A 食物アレルギーとは、特定の食物を摂取した時に免疫機序（アレルギー）を介して、じん麻疹、腹痛、下痢、嘔吐、くしゃみ咳、ぜん息、呼吸困難といった症状と、もっとも重症としてはアナフィラキシーショック（血圧が低くなる、

状態が出るかどうかを調べます。これには危険を伴いますので医師の管理下のもと行います。食物アレルギーは1歳台までの子供に多いのですが、アレルギーがあるからと多くの食品を除去してしまうと子供さんの成長に問題

意識がなくなるなど）などの不利益な症状がでる場合と定義されています。

が起こる可能性もあります。除去するにしても最低限度にとどめ、場合によっては除去と同時に代替食品なども

原因となる食物は子供の場合、卵・牛乳・小麦・大豆などです。

考える必要があります。

診断には血液や皮膚の検査を行います。最終的に食物を食べて症

を招き、毎週金曜日食物負荷試験を含め

た食物アレルギーやアトピー性皮膚炎の診察も行ってあります。また特定の食品を摂取し、その後運動すると起こる食物依存性運動誘発アナフィラキシーや、生のフルーツや野菜を食べた時に口腔内周辺に症状の出る口腔アレルギー症候群にも対応しております。

受診時には「何を食べた後に、どのくらい時間がたってどのような症状が出てきたか」などのメモを持参していただくと、検査などもスムーズに行うことができます。

問番 072・4222・5

865 市立貝塚病院

（貝塚市堀3-10-20）

[http://www.hosp.](http://www.hosp.kaitzuka.osaka.jp/)

[kaitzuka.osaka.jp/](http://www.hosp.kaitzuka.osaka.jp/)